

まっかくかさおど
末角笠踊り

- ◇ 指定日 平成18年12月1日
- ◇ 所在地 小国
- ◇ 保持団体 末角笠踊り保存会

刀や薙^{なぎ}刀を持った勇壮な若者に続いて、笠を被った女性の踊り子が続くことから笠踊りと呼ばれています。

言い伝えによると、戦から帰った兵士を迎えた踊りとされています。同じような踊りに大仁田笠踊りがあり、その言われによると、小国の道又家の先祖が笠踊りを伝えたといわれています。

盆の13日に大圓寺で踊られ、先祖の霊を慰めてきました。

戦争前後から途絶えていましたが、昭和63年に地域に復活の強い機運が盛り上がり、40年ぶりに再開されました。

